



# Press Release

オルガノ株式会社  
問合せ先

〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8  
経営企画部 企画グループ 竹井 (TEL.03-5635-5111)

2012年7月13日

## 第6回オルガノ（水質及び水環境）奨学金の受賞者を決定

当社は2007年より、中国における水環境保全技術の発展に貢献している研究者を対象に、奨学金を通じて支援する事業（通称：オルガノ賞）を行っております。

中国はここ近年、産業振興と同時に水質汚濁防止政策を強く推進しており、水環境保全技術の研究も活発に行われています。当社は中国科学院生態環境研究センター及び蘇州工業園区と共に、中国における水環境保全技術の研究に携わっている中国在住の大学院生を対象に募集を行い、優秀者を選出・表彰をしました。

### 概要

- 【名称】 第6回オルガノ（水質及び水環境）奨学金（通称：オルガノ賞）
- 【目的】 中国における水環境保全技術の発展に貢献している研究者の支援
- 【対象】 中国在住の博士課程もしくは修士課程の大学院生  
研究テーマ：水環境保全技術全般に関するもの
- 【主催】 中国科学院生態環境研究センターおよび蘇州工業園区
- 【協賛】 オルガノ株式会社およびオルガノ（蘇州）水処理有限公司
- 【協力】 西安建築科技大学
- 【募集期間】 2012年3月1日～5月20日
- 【選考方法】 選考委員による投票（一次選考：書類審査、最終選考：プレゼンテーション審査）
- 【最終選考】 2012年7月6日 会場：西安建築科技大学 環境与工程学院
- 【奨学金】 一等賞 15,000 元、二等賞 7,000 元（博士） 5,000 元（修士）

今年は中国各地の大学より 54 名の応募がありました。最終選考会および表彰式は、2012年7月6日、西安建築科技大学の環境与市政工程学院にて行われ、一次選考を通過した 12 名の中国大学院生の中から一等賞として路璐氏（哈爾濱工業大学）、王旭氏（中国科学院生態環境研究センター）の 2 名を選出、また、二等賞として 10 名を選出しました。

### 受賞者

【一等賞 2名】（敬称略）

受賞者 1	路 璐 Lu Lu （哈爾濱工業大学 専攻：環境科学工学 博士課程）
タイトル	Enhanced Hydrogen Production from Biomass in Microbial Electrolisis Cells and the Environmental Responses of Anodophilic Community Structures
タイトル(和訳)	微生物電解セルにおける水素生産性の向上と陰極微生物群の環境応答
受賞者 2	王 旭 Wang Xu （中国科学院生態環境研究センター、専攻：水環境汚染管理 博士課程）
タイトル	Assessment and Optimization of Wastewater Treatment Process towards Energy Saving and Resource Recovery
タイトル(和訳)	省エネルギーと資源回収に向けた排水処理プロセスの評価と最適化

【二等賞 10名】（敬称略、順不同）

谷麟（上海交通大学）、胡猷剛（南开大学）、李偉（西安建築科技大学）、劉武軍（中国化学技術大学）、馬福俊（北京大学）、瞿芳术（哈爾濱工業大学）、盛国棟（中国科学院等离子体物理研究所）、張潇源（清華大学）、張宴（南京大学）、郑雄（同济大学）

### ○オルガノ（水質及び水環境）奨学金

中国において水環境保全技術に携わる研究者の支援を目的に、研究業績を評価し優秀者を表彰する活動として2007年に開始した。中国科学院生態環境研究センターおよび蘇州工業園区が主催し、オルガノおよびオルガノ（蘇州）水処理有限公司が協賛。第6回目となる本年度は、西安建築科技大学の協力により西安での開催となった。

参加資格は、中国在住の博士課程もしくは修士課程の大学院生。募集テーマは水環境保全技術に関するものとした。また今年から基礎研究と応用技術の 2 分野に分け、それぞれ募集を行った。選考は一次選考と最終選考に分かれ、書類による一次選考では優秀な成果を挙げている 12 名（基礎研究 7 名、応用技術 5 名）を選出。最終選考では各学生がプレゼンテーションを行い、選考委員の投票により受賞者 2 名を決定した。

選考委員は関連分野の著名な専門家により構成され、選考委員長は中国科学院生態環境研究センター曲久輝主任をはじめ、任南琪教授（哈爾濱工業大学）、胡洪營教授（清華大学）、楊敏教授（中国科学院生態環境研究センター）、王曉昌教授（西安建築科技大学）、張振家教授（上海交通大学）、周琪教授（同濟大学）、韋朝海教授（華南理工大学）、黃廷林教授（西安建築科技大学）およびオルガノ開発センター明賀春樹センター長が務めた。

#### ○中国科学院生態環境研究センター

前身は中国科学院環境化学研究所で 1975 年に設立された。所在地は北京にあり、300 名ほどの研究員が在籍している。中国政府は 1996 年 5 月、同センターと国家環境保護総局を環境分野における主管機関に据えた。

主な研究分野は環境化学、環境工学、システム生態学などであり、地域的なものから全国的、グローバルな環境問題を研究・解決している。また同センターは、「環境科学学報」「Journal of Environmental Sciences」など国家自然科学重要刊行物と、数種の海外出版物の中国語版の編集・出版なども手掛けている。

#### ○蘇州工業園区

蘇州工業園区は、中国とシンガポール両国政府間の合作プロジェクトによって設立された特殊政策の工業開発区。蘇州旧市街の東側にある金鷄湖の辺に位置し、上海から約 80km、面積はおよそ 260km<sup>2</sup>。優遇税制政策、外資プロジェクトに対する金額無制限の認可権限、独立する税関と輸出入通関機能等を揃えている。また、高いインフラ整備率、豊富な人材、さらに優れた生活環境と勤務環境によって、IT 産業、精密機械、生物製薬、新素材等のハイテク産業が数多く進出している。産業振興と同時に水質汚濁防止政策など環境保全活動も活発に行っている。

当社は今後も中国の水環境保全技術発展に向けた取り組みの一環として、将来性のある研究者の支援を継続して行ってまいります。

以上